

# リーダーシップ開発プログラム

リーダーシップの基礎を体得しよう、今年度初めて開講された「専修リーダーシップ開発プログラム」の最終報告会・閉講式が11月9日、生田キャンパスで開かれた。

## ◆ 受講生27人がプレゼン ◆



サークルで取り組んだ内容と結果も報告された。受講生代表の伊藤直裕さん(経営1)が「リーダーシップは誰か一人が発揮すればよいのではなく、チームの全員が持つ必要がある。ここで学んだことを今後の学生生活で発揮していきたい」と結んだ。また、第1期生として後輩のために考案した「蒼翼の学舎」というプログラムネームが発揮すればよいのではな

## 「蒼翼の学舎」第1期生として社会貢献を

### ◆ 閉講式 ◆



【最終報告会】  
同プログラムの講師陣や瀬在義夫育友会長らが見守るなか、受講生27人が5グループに分かれ、プレゼンテーションを行った。夏期休暇中にゼミや

【閉講式】  
山崎秀彦センター長(経営学部教授)が「このセンター長や講師陣、瀬在育友会長から修了証後も同期生としてつながりを持ち、プログラムをサポートしてほしい。また、『蒼翼の学舎』の第1期生として社会に貢献してください」と受講生を激励。引き続き、山崎センター長や講師陣、瀬在育友会長から修了証とオリジナルバッジが受講生一人ひとりに手渡された。写真。

## 第12回ベンチャービジネスコンテスト

# 鳳賞に堀内さん(経営1)

「第12回ベンチャービジネスコンテスト」の最終審査となるプレゼンテーション大会が11月16日、生田キャンパスで開

催された。計51点の応募作品中、第1次審査(書類審査)を通過した11組がこのプレゼン大会に臨み、堀内恵悟さん(経営1)写真(左)の「放課後アカデミークラブ」が「鳳賞(最優秀賞)」を受賞した。また、優秀賞(育友会長特別賞)に金内悦さん(ネット情報2)写真(右)の「企業と障がい者の互いの理解と共生社会」が、優秀賞に三浦綾華さん(ネット情報2)の「ハンディキャップを持つ人や外出に不安を感じている人に、気軽な外出を提供する」が、それぞれ選ばれた(そのほかの入賞者はキャリアデザインセンターのホームページに掲載)。



## 就職支援プログラムを実施

12月1日、3年次生(2015年3月卒業予定)の就職活動が解禁される。プレエントリーや合

12月23日は、地方公務員や保険・製造・卸・証券などの業種で活躍するOB・OG17人が来学し、409人の学生が参加し、先輩たちから仕事内容や業界情報を聞いた。詳細は就職支援システム「Street」にて確認を。



## 講演 パラマウントベッドホールディングス(株) 藤原システム部長

# 自ら変える



田口冬樹経営学部教授の「流通論」にはビジネスのマーケティング室長、スペースを講師に招き、経営の課題や実情を学ぶ機会がある。11月28日にはパラマウントベッドホールディングス(株)の藤原康人システム部長(昭60経営)が「医療介護業界の動向・ベドメーカ―の立場から」と題して講演した。写真。

「将来を予測した製品づくりが印象に残った。制度が変わって経営が左右されたことを教訓に、長くとたかえる製品を目指したんですね」と感想を話した。

## なりたいたい自分見つける努力を

### 商学部 奥瀬ゼミ OBの山口さんが講演

商学部・奥瀬ゼミ(奥瀬義之教授指導)の卒業生で、(株)マイナビ教育広報事業本部キャリアサポート部進路サポート課の山口輝久さん(写真)が、奥瀬教授の講義でキャリアデザインに関する講義を行った。



山口さんは講義の中で、「今の自分を客観的に見つめ、なりたいたい自分を見いだし、そこに向けて努力していくこと」とキャリアデザインの定義と必要性を説明。「商品開発や経営戦略、販売促進など、商学部の学びと結びつく分野は幅広い。残りの学生生活を有意義に過ごし、しっかり学び、習得してほしい」と後輩たちを激励した。